

# ML-280

# エアーコンプレッサー 取扱説明書

生産物賠償責任(PL)保険付

この度は、エアーコンプレッサー ML-280をお買い求めいただきましてありがとうございます。この「取扱説明書」は、ML-280を安全にご使用いただく為のガイドブックです。弊社製エアーコンプレッサーを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認する上で役に立つものと考えております。この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容をご理解した上で正しくご使用くださいますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて使用することをおすすめ致します。

※記載されているイラストはイメージです。

※DC12VアクセサリースOCKETが標準装備された車両でご使用ください。

## ① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

- ご使用前に取扱説明書(本書)をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 改造・分解などは絶対に行わないでください。
- 誤った使用や改造・分解による事故・故障などの責任は一切負いかねます。
- お読みになった後は、本製品のそばなどいつも手元に置きご活用ください。
- お買い上げいただいた本製品の本体表示及び取扱説明書には、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく為に、守っていただきたい事項を表示しています。

- 本製品を使用中は、本製品のそばを離れないでください。
- 本製品はDC12V専用です。DC24V車種では使用できません。
- 本製品の使用目的以外での使用及び改造・分解は、故障・破損・漏電・感電・発熱・過熱・発火・火災・漏液・爆発・ケガ・ヤケド等の原因になりますのでしないでください。
- 業務用・医療に準じる使用はできません。
- 本製品は防水・防滴仕様ではありません。雨、雪等水のかかる所では使用できません。
- 砂地やホコリの多い場所では使用しないでください。本製品内部に入り、故障の原因となります。
- 必要以上に空気を充填しないでください。破裂・バンクなどの原因となり、事故やケガにつながるおそれがあります。
- エンジンをかけたまま使用するので、閉鎖された車庫内や深夜の使用は避けてください。排気ガスによる中毒、周囲への迷惑となります。
- 使用中や使用直後は、本体が高温になっている場合があります。ヤケドにご注意ください。
- 連続でのご使用は30分以内とし、続けて使用される場合は30分以上の休止をさせ、本体が冷めてから再使用してください。
- お車のアクセサリースOCKETのサビや汚れなどを清掃してからご使用ください。
- 本製品の使用中、回転が鈍ったり異音や煙が発生した場合は使用を中止してください。
- タイヤの正確な空気圧はタイヤゲージ等で測定してください。本製品の空気圧メーターはあくまで目安です。
- 本製品を落下させたりぶつかけたりなど、強い衝撃を与えないでください。本製品の破損や故障、それに伴うケガの原因となります。
- エアーホーン用エアータンク等への空気充填には使用しないでください。

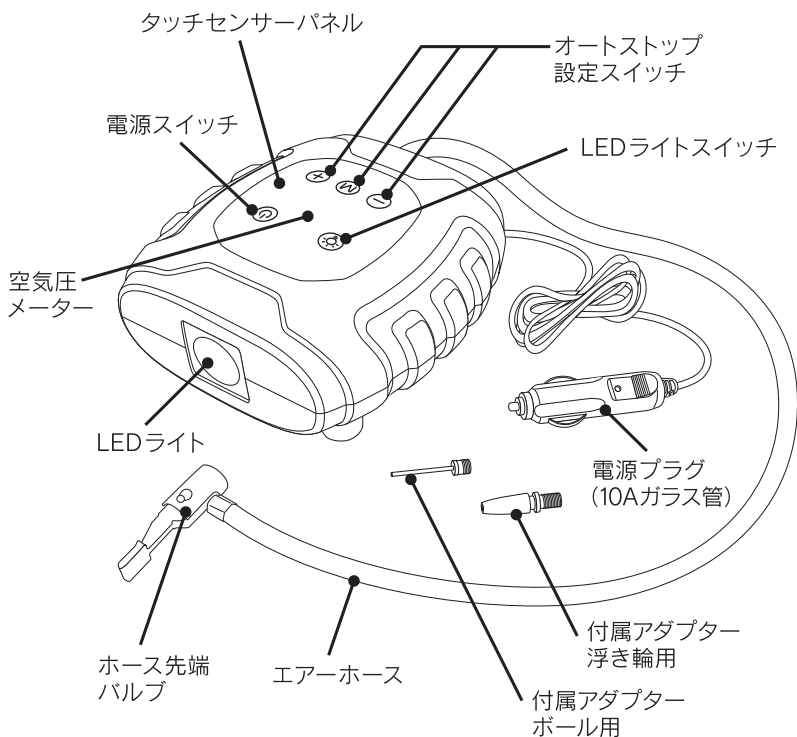
## ② 使用目的

ML-280 エアーコンプレッサーはお車のDC12Vバッテリーの電源を利用して、タイヤ等のエアー注入に使用できます。

### ③ 特徴

- 夜間や暗闇での作業に便利な、LEDライト搭載。
- 本体に、必要部品をすべて収納。
- タッチセンサーパネル&見やすいデジタルメーター。
- 希望する空気圧をセットすると、自動で停止するオートストップ機能。

### ④ 各部の名称



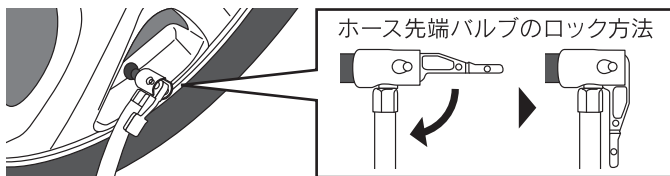
### ⑤ 使用方法

ご使用前にご確認ください。

⚠ ご使用中は本製品のそばを離れないでください。

- 手袋や軍手等を装着した状態で使用すると、タッチセンサーが反応しない場合がありますので、空気圧をセットする場合は手袋や軍手等を外してから操作してください。
- ご使用中、コンプレッサーモーターの回転が鈍ったり、本体が異常に熱くなった場合は即座に休止し、冷却させてからご使用ください。
- ご使用中、本製品の冷却用空気孔を塞がないようご注意ください。

- ①タイヤのエアーバルブに本製品のホース先端バルブを接続する。

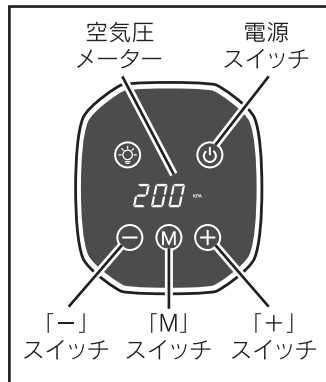


- ②お車のエンジンスイッチを「ON」にする。(バッテリー上がり防止の為)

- ③本製品の電源プラグをお車のアクセサリソケットに接続する。

- ④電源プラグをアクセサリソケットに接続すると、空気圧メーターに「現在のタイヤの空気圧」が表示されるので、「+」又は「-」スイッチをタッチし、車両の指定タイヤ空気圧まで調節する。

- ⑤調節が終了したらすぐに「M」スイッチをタッチするか、空気圧メーターが2回点滅し、「現在のタイヤの空気圧」が表示されるとオートストップの設定値がメモリーされる。  
※メモリーは電源を「OFF」にしても記憶されているので、毎回設定する必要はありません。  
※メモリーのクリア(初期化)はできません。



- ⑥本製品の電源スイッチにタッチすると空気の充填が開始する。

- ⑦設定したタイヤ空気圧まで充填すると、本製品が自動で停止し充填が終了する。

- ⑧電源プラグをアクセサリソケットから抜き、ホース先端バルブをタイヤのエアーバルブから外す。

- ⑨タイヤゲージ等で空気圧の確認をする。

※連続使用は30分までです。

続けて使用する場合は、30分以上休止し冷却させた後ご使用ください。

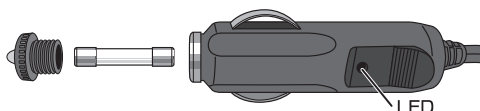
※使用中や使用直後は、本体が高温になっている場合があります。ヤケドにご注意ください。

## LEDライト

電源プラグを接続し、LEDライトスイッチにタッチすると点灯します。もう一度タッチすると消灯します。

## ヒューズの交換

万が一、ヒューズが切れた際は、本製品の状態を点検し、異常が無いことを確認の上、10Aのガラス管ヒューズと交換してください。



お車から電源が供給されている場合は、電源プラグ内のLEDが点灯します。このLEDが点灯しない場合は、お車からの電源が供給されていないか電源プラグ内のヒューズが切れています。

## ⑥ 故障かと思った時

	症 状	原 因	対 処
①	コンプレッサーが作動しない	電源プラグの接続不良	電源プラグを確実に接続してください。
		ヒューズ切れ	ヒューズを交換してください。 (P.3ヒューズの交換参照)
		電源スイッチ	手袋・軍手等を外してからタッチしてください。
		空気圧の設定値	「現在のタイヤの空気圧」より設定値が低いと作動しません。設定値を確認してください。
②	コンプレッサーは作動するが、空気が入らない	ホース先端バルブとエアバルブの接続不良	タイヤのエアバルブに、本製品のホース先端バルブを確実に接続してください。
		タイヤの空気漏れ	タイヤのバンクや空気漏れを修理してください。
③	モーターの回転が遅い、圧力も上がらない	オーバーヒート	30分ほど冷却してください。
		バッテリーの電圧不足	エンジンをスタートしてから使用してください。
④	LEDライトが点灯しない	LEDライトスイッチ	手袋・軍手等を外してからタッチしてください。
		電源プラグの接続不良	電源プラグを確実に接続してください。
		ヒューズ切れ	ヒューズを交換してください。 (P.3ヒューズの交換参照)

※その他、原因や異常箇所が判らない場合は使用を中止して、販売店、又は弊社までご相談ください。

※本製品は業務用として使用できません。

## ⑦ 製品仕様

入力電源	DC12V
動力電流	2.0A(MAX10A)
連続使用	30分以内
メーター表示	0～995kPa(圧力設定範囲20～825kPa)
ヒューズ容量	10Aガラス管
エアホースの長さ	約600mm
電源コードの長さ	約3000mm
本体サイズ	約165(W)×75(D)×170(H)mm
重さ	約640g

**メルテック**  
**大自工業株式会社**

営業本部 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126 TEL.072-976-0101(代)  
東京支社 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-107 TEL.03-3590-6105  
<https://www.daiji.co.jp/> Eメール:info@daiji.co.jp

※本製品の仕様及び装備・カラーは改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

MADE IN CHINA 05A